



サイエンスカフェ

# science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Caf e Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンスカフェ』を開催しています。

## 第39回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2017年 1月 27日(金)  
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「統計はコロンブスの卵の形を  
明らかにするか？」

●ゲスト：徳永 旭将 氏

( 情報工学研究院  
システム創成情報工学研究系 准教授 )

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要(定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲み  
ながら、気軽に科学について語り合うことで、コ  
ミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、  
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、イン  
ド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日  
本では2004年に京都で始められたのが最初と  
いわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の  
輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供し  
ながら、参加者みんなで考えることをとおして、  
科学への関心と理解を深めようというものです。科  
学を身近に楽しめるイベントとして注目されてい  
ます。



### ゲスト紹介

とくなが てるまさ  
徳永 旭将 氏

情報工学研究院  
システム創成情報工学研究系  
准教授

深層学習に代表される、大規模データの学習  
を駆動力としたAI技術が注目を集めています。  
しかし、いかに大量のデータを学習しても、そ  
れだけではブレークスルーは生まれません。

最前線を切り開くという行為は、大量の学習  
と理論に基づく計算の統合が不可欠であり、そ  
の仕組みとしてベイズ統計があります。温故知  
新のAIは誕生するのか、発見科学や技術開発の  
最前線をAIが切り拓く時代はやってくるのか。  
その可能性や未来を議論します。

